



特定医療法人社団

鵬友会 ニュースレター

鵬友会ホームページ アドレス
<http://www.hoyukai.org/>

第105号

発行:2015年1月15日
発行責任者: 鵬友会
特定医療法人社団 事務局長 池島 守

年頭所感

～更なる飛躍の年になることを期待して～

医療法人社団鵬友会 常務理事 池島 守



新年明けましておめでとうございます。
旧年中は、皆さまより格別なるご支援とご厚誼を賜り誠にありがとうございました。

昨年を振り返ってみますと「ソチ冬季オリンピック」に始まり「消費税5%から8%」「富岡製糸場の世界遺産登録」「サッカーワールドカップ」「デング熱」「広島集中豪雨」「錦織選手の全米テニス準優勝」「御嶽山噴火」「日本人3名のノーベル物理学賞受賞」「長野県での地震災害」「衆議院議員選挙」等々と、本当にめまぐるしくさまざまなことが起こった年でありました。

そんな中、医療・福祉業界にとっての一番の出来事は、4月に行われました診療報酬改定（2年に1度の改定）であります。今回の改定では、高齢化のピークを迎える2025年に向けて、医療機関の機能分化と在宅医療の推進を軸に行われました。これは、年々増加する医療費を抑えるため（2013年度は40兆円規模）、入院期間が長いと医療費がかさみ、当然税金も消費されます。患者様に効率的な医療提供をし、いかに早く退院して自宅に帰ってもらえるか。国はそれを実現させるため、特に7対1入院基本料の施設基準（以下：7対1）を持つ急性期病院の絞り込みに大ナタを振りました。《いままでは急性期病院の充実のために、7対1の施設基準に手厚い診療報酬が設定されていました。その結果、7対1の急性期病院が増え、入院にかかる医療費も増大してしまっただけで削減する。》といった内容です。そして、急性期病床の一部を回復期機能に転換させるとともに、在宅医療を積極的に推進、地域完結型医療をめざす方向性を明確にしました。当法人の急性期病院【湘南泉病院】は10対1の施

設基準ですので、今回は大きな影響はありませんでしたが、今後、将来を見据えた対応は不可欠です。また、それに引き続き今年も介護報酬改定（3年に1度の改定）の年であります。新聞やニュース等ではマイナス改定と報じられておりますが、どれくらいの影響がでるか情報収集を行っております。

こうした中であって鵬友会は、26年度の上半期は堅実な成長を遂げることが出来ました。これもひとえに、常日頃より当法人をご利用頂いている患者様、ご家族、地域の方々のご指導ご鞭撻の賜物と感謝申し上げます。

次に鵬友会の昨年を振り返ってみますと、4月に理事長の交代を始め、湘南泉病院の院長、副院長、介護老人保健施設阿久和鳳荘の施設長、3病院（湘南泉病院・新中川病院・横浜ほうゆう病院）の看護部長の交代と、人事異動がありました。法人の大きな成長を期待できるような組織になったのではと感じております。また【湘南泉病院】でMRI（3.0テスラ）導入、【新中川病院】で長期療養に特化した病棟再編、【横浜ほうゆう病院】では在宅支援の取り組み、【介護老人保健施設阿久和鳳荘】で認知症専門棟設置、【横浜保育室ほうゆう】では認可保育園移行への改修・増築工事の着手。等々、各施設が診療機能の充実・業務の効率化・安全管理の徹底を目指して着々と進んでおります。今年も鵬友会にとって、更なる飛躍の年になるものと期待しております。

末尾になりましたが、本年も新たな活躍に向けて職員一同邁進する所存でございます。更なる皆様からのお力添えをいただきながら、良質な医療・介護サービスを推進していきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。



クリスマス会 2014

この時期恒例のクリスマス会が各施設で行われました。クリスマス会の雰囲気を楽しんで頂こうと、演奏をスタッフ一丸となって練習し、その成果を発表しました。サンタクロースの訪問もあり、盛況となりました。



横浜ほうゆう病院
アンサンブルほうゆう



新中川病院



新中川病院
トーンチャイム演奏



横浜保育室ほうゆう



横浜保育室ほうゆう



阿久和鳳荘
ハンドベル演奏



禁煙 成功のヒント



新中川病院で禁煙外来担当医をしております**加濃 正人 医師**が、平成26年10月1日～31日に日刊スポーツ紙面に『禁煙成功のヒント』を掲載しました。30回に渡る下記の連載記事は、新中川病院ホームページより見ることができます。(HP: <http://www.hoyukai.org/shin-nakagawa/>) 直接ご覧になる場合はここをクリック

- 第1回 コツは意志を弱く
- 第2回 自分で条件をつけない
- 第3回 イライラしたままで良い
- 第4回 気分転換の効果ない
- 第5回 心の依存度をチェックしてみよう
- 第6回 網渡りより自転車
- 第7回 禁煙できない人間はいない
- 第8回 どっちが人生の得?
- 第9回 禁煙日記に記入を続ける
- 第10回 歯ブラシにお茶…グッズ効果的
- 第11回 3点以下なら離脱症状軽い
- 第12回 軽いたばこは軽くない
- 第13回 宣言して協力仰ぐ
- 第14回 すべて捨てて始める
- 第15回 最初の1週間の過ごし方

- 第16回 70%でいいじゃないか
- 第17回 12年健康人生短い喫煙者
- 第18回 ニコチンが犠牲者最多
- 第19回 その直感 ゆがんでない?
- 第20回 誘惑に勝つイメージ
- 第21回 吸いたいままでいい
- 第22回 「1本だけ」から何万本に
- 第23回 体重増の懸念よりまず禁煙専念
- 第24回 嗜好品ではない
- 第25回 デマのからくり教えます
- 第26回 書き出して順番に実行
- 第27回 「吸わない技術」
- 第28回 後悔を避けるために
- 第29回 補助薬成功率が倍増
- 第30回 治療成功率は8割

